三菱マヒンドラ農機

NEWS RELEASE

2024 年 9 月 25 日

更別農業高等学校のスマート農業学習を支援
2024 年度ひまわり迷路オープニングセレモニー開催

三菱マヒンドラ農機株式会社(本社:島根県松江市、CEO 取締役社長:齋藤徹)は、北海道更別農業高等学校(校長: 室伏諭)のスマート農業学習を過去 2 年に引き続き、本年度も支援しています。この度、9 月 24 日(火)にひまわり迷路完成を記念して、ひまわり迷路オープニングセレモニーが行われました。

セレモニーには更別農高の生徒・教職員のほか、村長・副村長・教育長・JA 組合長・地元の小学生など総勢 250 名が参加し、テープカットや同校生徒による太鼓演奏などで、学校と地域が一体となってひまわり迷路の完成を祝いました。また、セレモニー終了後には、ひまわり迷路の体験や地域生産者様のご厚意によるポップコーン試食、更別農高産フライドポテトの試食など来場者が楽しめる様々な企画が実施されました。

本年度でスマート農業学習 3 年目を迎えた同校は、過去 2 年間の弊社との連携による農業学習の取り組みなどが高く評価され、本年度、文部科学省の高等学校 DX 加速化推進事業（DX ハイスクール）にも採択されました。今後は新しく GNSS 自動操舵システムや農薬散布ドローン、牛群管理システムが導入される予定で、更なるスマート農業学習の推進が期待されます。

三菱マヒンドラ農機グループは、今後も地域と協力し、持続可能な農業の発展に貢献してまいります。

完成したひまわり迷路。GPS マッピング技術を利用して作った、「さらのうさいこー(更農最高)」の文字

テープカットには地域関係者が参加、生徒による地域芸能の太鼓演奏がセレモニーを盛り上げた

セレモニー後は地元小学生らが満開のひまわり迷路を楽しんだ